

# < REX-SATA > シリーズ

eSATA/USB2.0 リムーバブルケース (外付け2ベイ)

## SA-DK2EU

### ユーザーズマニュアル

2009年5月  
第1.0版

ラトックシステム株式会社  
**RATOC Systems, Inc.**

#### 安全にご使用いただくために

本製品は安全に充分配慮して設計を行っていますが、誤った使い方をすると火災や感電などの事故につながり大変危険です。ご使用の際は、警告/注意事項を必ず守ってください。

#### 表示について

この取扱説明書は、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

**警告** この表示を無視して誤った取扱いをすると、火災や感電などにより、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

**注意** この表示を無視して誤った取扱いをすると、感電やその他の事故により、人が負傷または物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。

#### 警告

- 製品の分解や改造などは、絶対におこなわないでください。
- 無理に曲げる、落とす、傷つける、上に重い物を載せることはおこなわないでください。
- 製品が水・薬品・油などの液体によって濡れた場合、ショートによる火災や感電の恐れがあるため使用しないでください。

#### 注意

- 本製品は電子機器ですので、静電気を与えないでください。
- ラジオやテレビ、オーディオ機器の近く、モーターなどのノイズが発生する機器の近くでは誤動作することがあります。必ず離してご使用ください。
- 高温多湿の場所、温度差の激しい場所、チリやほこりの多い場所、振動や衝撃の加わる場所、スピーカ等の磁気を帯びた物の近くで保管、使用しないでください。
- 煙が出たり異臭がする場合は、直ちにパソコンや周辺機器の電源を切り、電源ケーブルもコンセントから抜いてください。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故/火災事故/その他の障害が発生した場合、いかなる責任も負いかねます。
- 万一の事態に備えて、本製品をご使用になる前にパソコンのハードディスクや本製品に使用するハードディスク内に保存されているデータやプログラムのバックアップをおこなうことを推奨します。ハードディスクが破損したことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。
- 取り付け時、鋭い部分で手を切らないよう、充分注意して作業をおこなってください。
- 配線を誤ったことによる損失、逸失利益等が発生した場合でも、いかなる責任も負いかねます。

#### 其他のご注意

- 本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容につきましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきの点がございましたらご連絡くださいますようお願いいたします。
- 本製品は日本国内仕様となっており、海外での保守、およびサポートはおこなっておりません。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- 本製品の保証や修理に関しては、添付の保証書に記載されております。必ず内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 運用の結果につきましては責任を負いかねますので、予めご了承願います。
- 本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承願います。
- 本製品を廃棄するときは地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については各地方自治体にお問い合わせください。
- Windowsは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。
- Apple, Mac, Mac OSは、Apple Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- 本製品および本マニュアルに記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。ただし本文中にはRおよびTMマークは明記しておりません。
- “REX”は株式会社リコーが商標権を所有していますが、弊社は使用許諾契約により本商標の使用を認められています。

# 1 はじめに

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。  
本書は本製品の導入ならびに運用方法を説明したマニュアルです。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず本書をよくお読みください。また、お読みになった後も本書は大切に保管してください。

## 1-1. 内容物の確認

パッケージの中に下記の物がすべて揃っているかご確認ください。万一不足がありましたら、お手数ですが弊社サポートセンターまたは販売店までご連絡ください。

- SA-DK2EUケース本体
- SATAハードディスク用 交換用アルミトレイ×2個 (本体にセット済み)  
※交換用アルミトレイ内添付品  
    ロックキー×2本 (合計4本)      ハードディスク取付ネジ×4本 (合計8本)  
    コネクタガード (合計2個)※1      熱伝導パッド×2個 (合計4個)※2
- eSATAケーブル (約100cm)
- インデックスシール×2枚
- USBケーブル (約100cm)
- ユーザーズマニュアル (本紙)
- ACケーブル
- 保証書 (6ヶ月)

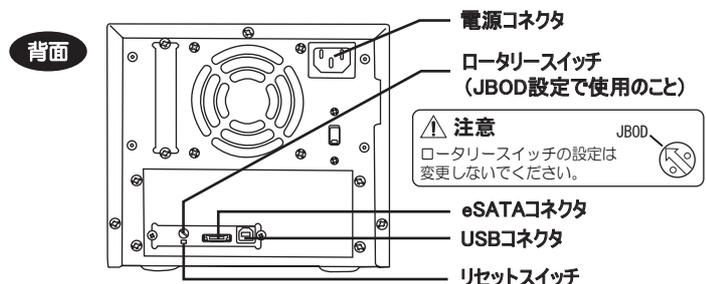
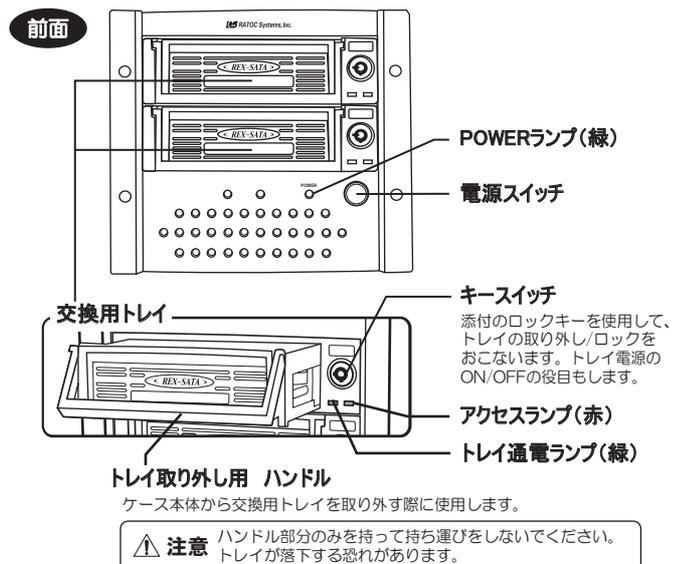
※1 コネクタガードは、トレイ未使用時に、トレイ背面のSATAシグナル/電源一体型コネクタを保護するために使用します。

※2 熱伝導パッドは、ハードディスクからトレイ底面(アルミ)へ熱を伝導させ、温度上昇を抑制するために使用します。ただし、ハードディスクにより効果は異なります。

## 1-2. 動作環境

- ◆ 対応OS : Windows Vista/XP  
※Windowsは64ビット版にも対応。  
Mac OS X 10.4以降
- ◆ 対応機種 : eSATA※1またはUSBインターフェイスを搭載したWindows PC、およびMac  
※1 eSATAインターフェイスはポートマルチプライヤに対応している必要があります。弊社製eSATAインターフェイスでは、REX-PE32S、REX-PE30S、REX-EX30S、REX-PCI15PMが対応します。
- ◆ 対応ドライブ : 3.5インチ SATA対応ハードディスク

## 1-3. 各部の名称



## 7-4. 使用上の注意

- 本製品の電源は、パソコンの電源と連動しません。
- eSATAとUSBの同時に接続(使用)することはできません。
- 本製品に取り付けたハードディスクからのOS起動はサポートしていません。
- 本製品はハードウェアRAID機能に対応していません。
- USB接続の場合、USB2.0でご利用になるには、ご使用のUSBインターフェイスがUSB2.0に対応している必要があります。
- eSATA接続の場合、パソコンを起動したままトレイの交換をおこなうには、ご使用のeSATAインターフェイスがホットプラグに対応している必要があります。
- NCQ(Native Command Queuing)をご利用になるには、NCQ対応のハードディスクとeSATAインターフェイス、ドライバソフトウェアが必要です。
- 弊社製REX-Dockシリーズ用トレイは使用できません。
- 他社製のトレイは使用できません。

## 2 取り付け方法

### 2-1. SATAハードディスクをトレイに取り付け

1. トレイ取り外し用ハンドルを持ち、「交換用トレイ」を矢印の方向へ引き出してください。

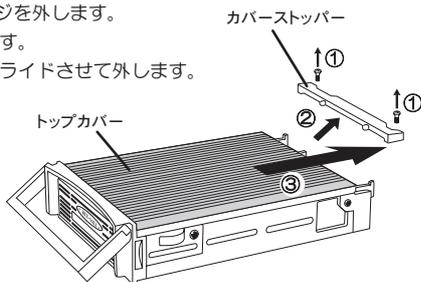


#### 注意

- トレイ取り外し用ハンドルは、ハンドル部分のみを持って持ち運びをしないでください。トレイが落下する恐れがあります。
- 下段トレイのトレイ取り外しハンドルが前に引きづらいことがあります。下向きに力が加わらないよう事前に軽く引いてください。

2. トレイのトップカバーを取り外します。

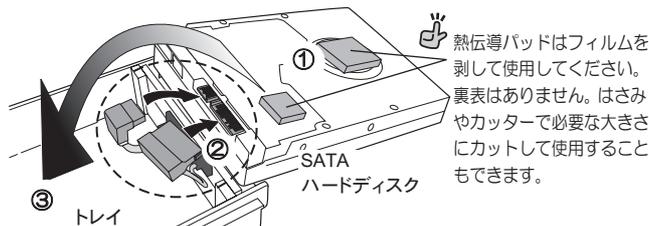
- ① カバーストッパーの2箇所のネジを外します。
- ② カバーストッパーを取り外します。
- ③ トップカバーを矢印の方向にスライドさせて外します。



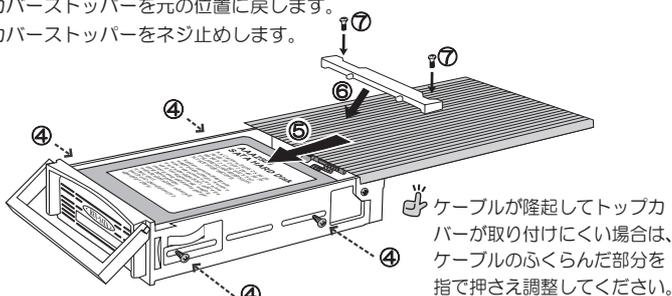
※トレイ内の添付品はすべて取り出してください。

3. トレイにSATAハードディスクを装着します。

- ① ハードディスクを裏返し、ハードディスクのIC部やモーター部など、熱が発生する箇所に熱伝導パッドを貼付します。
- ② トレイのコネクタとハードディスクを接続します。
- ③ ハードディスクを表返し、トレイに入れます。



- ④ ハードディスクを同梱のネジでしっかりと止めます。
- ⑤ トップカバーを元の位置に戻します。
- ⑥ カバーストッパーを元の位置に戻します。
- ⑦ カバーストッパーをネジ止めします。

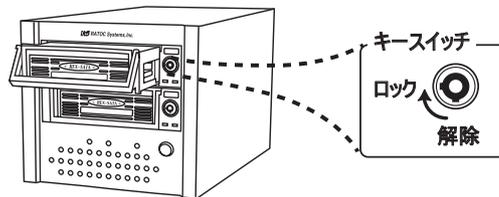


※ケーブルが隆起してトップカバーが取り付けにくい場合は、ケーブルのふくらんだ部分を指で押さえ調整してください。

#### 注意

トップカバー等でケーブルを挟むと、断線する恐れがありますのでご注意ください。

4. トレイをケース本体に挿し込み、キースイッチをロックしてください。



### 2-2. パソコンへの接続

eSATAケーブルもしくはUSBケーブル、ACケーブルを接続してください。パソコンの電源がONの状態 で接続しても問題ありません。

#### 注意

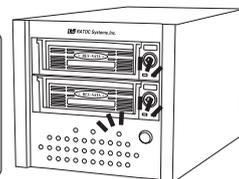
- eSATAとUSBの同時に接続(使用)することはできません。
- eSATAケーブル、USB2.0ケーブル、ACケーブルは添付のものを使用してください。
- 各ケーブルの接続は、コネクタの向きに注意して確実に接続してください。

## 3 動作の確認

1. 本製品が正しく認識されるか確認します。パソコンの電源がONになっていることを確認後、ケース本体の電源スイッチをONにします。
2. ケースの本体のPOWERランプ(緑色)、およびトレイ通電ランプが点灯(緑色)しているか確認します。

#### こんなときは?

- POWERランプが点灯しない場合、電源スイッチがONになっているか、ACケーブルが正しく接続されているかを、もう一度、確認してください。
- トレイのキースイッチがロックされていないと、トレイには通電(ハードディスクにアクセス)されません。



3. “マイコンピュータ”(Windows Vistaでは“コンピュータ”、Mac OSは“デスクトップ”)に、新しいハードディスクのアイコンが表示されているか確認します。

(Windows)

ローカルディスク (F:)



ローカルディスク (F:)

ローカルディスク (F:)

(Mac OS)



eSATA接続時



USB接続時

※ボリューム名・アイコン・ドライブ文字(D、E等)は、お客様のパソコン環境や接続したデバイスによって異なります。

#### 注意

未フォーマットのハードディスクを装着した場合は、上記のアイコンは表示されません。フォーマットしてください。

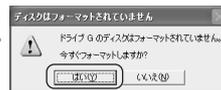
#### 【フォーマット方法】

- Windows → Windows標準のディスクユーティリティ「ディスクの管理」を使用します。
- Mac OS → Mac OS標準の「ディスクユーティリティ」を使用します。

#### 「ディスクはフォーマットされていません」のメッセージが表示された場合

ハードディスクがフォーマットされていません。フォーマットする場合、【はい】をクリックします。

- ① フォーマットするとディスク上のデータはすべて消去されます。



#### Mac OSで「読み取れないディスク」「初期化しますか?」などのメッセージが表示された場合

ハードディスクがフォーマットされていないか、Mac OSでは使用できない形式でフォーマットされています。フォーマットする場合は「初期化」をクリックします。

- ① 初期化すると、Mac OSで使用できるようになりますが、ディスク上のデータはすべて消去されます。



上記のように正しく認識されない場合は、裏面の **5**「困ったときは」を参照ください

以上で動作確認は完了です。

裏面の **4**「パソコン使用中のトレイ交換/製品の取り外し」をお読みになった上で、本製品をお使いください。

【裏面につづく】

## 4 パソコン使用中のトレイ交換/製品の取り外し

トレイ交換/製品の取り外しは、下記の手順で作業をおこなってください。なお、パソコンの電源OFF時は、トレイの交換/製品の取り外しを自由におこなうことができます。

### 警告

交換/取り外し作業をおこなう際は、必ず手順に従ってください。異なる手順で無理に交換/取り外しをおこなうと、ハードディスクの破損、または記録データを損失する場合があります。

### 注意

- トレイ取り外し時、トレイ取り外し用ハンドルのハンドル部分のみを持って持ち運ばないでください。トレイが落下する恐れがあります。
- 下段トレイのトレイ取り外しハンドルが前に引きづらいことがあります。下向きに力が加わらないよう手前に軽く引いてください。

### 4-1. Windowsの場合

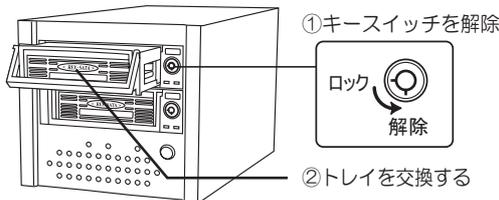
#### eSATA接続の場合

- ご使用のeSATAインターフェイスがホットプラグに対応していない場合、必ずパソコンの電源を切ってから、作業をおこなってください。
- ご使用のeSATAインターフェイスにホットプラグ用のソフトが同梱されている場合は、その方法に従ってください。

1. ホットプラグツールで、安全な取り外しを実行します。  
※下記画面のホットプラグツールは、デバイスのホットプラグを安全におこなえる弊社製SATAホストインターフェイス専用のツールです。



2. キースイッチを解除し、トレイを交換します。



※製品を取り外したいときは、もう一方のトレイも手順1.で取り外したことを確認後、ケース本体の電源をOFFにし、接続ケーブルを抜きます。

3. トレイの交換後、キースイッチをロックするとドライブが再表示されます。  
※トレイの交換をしない場合でも、手順1.で取り外しを実行したドライブを再表示させるには、キースイッチの解除/ロックが必要です。

#### USB接続の場合

1. タスクバー通知領域にて“ハードウェアの安全な取り外し”を実行します。



※両ドライブとも取り外されます。上段のみ、下段のみの取り外しはできません。

2. 以降の手順は **eSATA接続の場合** の手順2.をご参照ください。

### 「ハードウェアの安全な取り外し」をおこなったが、エラーが表示されて取り外しできない場合

- アンチウィルス等ドライブを監視するソフトが常駐している場合は、本製品を対象からはずしてから取り外しをおこなってください。
- ファイルエクスプローラ、ディスクの管理等でドライブが表示されている場合は、そのウィンドウを閉じてから取り外しをおこなってください。

### 4-2. Macの場合

1. ディスクのアイコンをゴミ箱へ捨てます。

※USB接続でご使用の場合は、上段と下段のアイコン両方ともゴミ箱へ捨てます。上段のみ、下段のみの取り外しには対応していません。



※表示されるドライブ名・アイコンは接続方法により異なります。

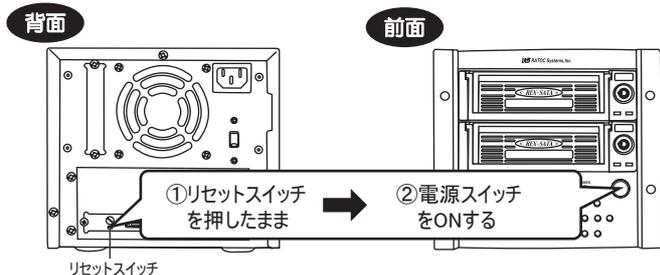
2. 以降の手順は **4-1.「Windowsの場合」** の手順2.をご参照ください。

## 5 困ったときは

Q ハードディスクが認識されされない。

A フォーマット済み、または正常に動作していたハードディスクを装着しているにも関わらず、ハードディスクが認識されない場合、以下の手順でケース本体の内部情報をリセットします。

1. 一旦、製品を取り外します。  
ケース本体の電源をOFFし、接続ケーブル(eSATAもしくはUSBケーブル)を抜いてください。ハードディスクは2台ともセットしておきます。
2. パソコン電源がONの状態、eSATAもしくはUSBケーブルを接続します。
3. ケース背面のリセットスイッチを押したまま、電源スイッチをONにします。  
※リセットスイッチの操作は、ボールペンや小型のドライバなど、先の細くて硬い、棒状のものを使用してください。  
※リセットスイッチは、電源スイッチをONにした後、手を離します。



4. “マイコンピュータ” (Windows Vistaでは“コンピュータ”、Mac OSは“デスクトップ”)に、ハードディスクのアイコンが表示されているか、ご確認ください。

Q ダイナミックディスクとしてフォーマットできません。

A USB接続の場合、ハードディスクを「ダイナミック」としてフォーマットできません。(マイクロソフト サポート情報-254105に該当) フォーマット形式は「ベーシック」でご使用ください。

## 6 オプション品のご案内

オプション品のご注文は、ラトックダイレクトにて承ります。

<http://rps.ratocsystems.com/>

### ●REX-SATAシリーズ専用 交換用トレイ

型番	品名
SA-35TRA-xx	交換用トレイ(アルミ)
SA-35TR-xx	交換用トレイ(ABS) ※1 ※2
SA-35TRAIDE-xx	IDE HD用交換トレイ(アルミ)
SA-35TRIDE-xx	IDE HD用交換トレイ(ABS) ※1

- 製品カラーについて・・・型番の末尾(-xx)はカラーです。  
LG: ライトグレー BK: ブラック WH: スノーホワイト (SA-35TR-xxのみ) SV: シルバー (SA-35TR-xxのみ)
- ※1 製品カラーがLGまたはBKの場合、お得な2個入りセットもあります。
- ※2 製品カラーがLGまたはBKの場合、さらにお得な5個入りセット(トレイ用紙製5段ラック付)もあります。



### ●ケーブル・アクセサリ

型番	品名
RCL-ESATA-10	eSATAケーブル 約100cm
RCL-USB2-01	USB2.0ケーブル 約100cm
RSD-PR5BK	トレイ用紙製5段ラック
RSD-35HC	トレイ用ハードケース



## ●eSATA/SATAインターフェイス

型番	品名
REX-PE32S	eSATA 2ports PCI Express Board
REX-PE30S	eSATA PCI Express Board
REX-EX30S	eSATA Express Card/34
REX-PCI15PM	eSATA PCI Board

ポータルマルチプライヤ対応  
ホットプラグ対応



## ●USB2.0インターフェイス

型番	品名
REX-CBU2X	USB2.0 CardBus PC Card
REX-PCIU3	USB2.0 PCI Board (外部3ポート)



# 7 お問い合わせ

## 7-1. 本製品に関するお問い合わせ

本製品に関するご質問がございましたら、下記弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

お問い合わせの際には、巻末の「質問用紙」に必要事項をご記入のうえ、下記FAX番号までお送りください。折り返し、電話またはFAX、メールにて回答いたします。なお、ご質問に対する回答は下記営業時間内とさせていただきますのでご了承ください。また、ご質問の内容によりましては弊社にてテスト/チェックなどをおこなう関係上、回答までに時間を要する場合がございますので、予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

### ラトックシステム株式会社 サポートセンター

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル  
TEL 大阪:06-6633-0190 東京:03-5207-6410  
FAX:06-6633-3553 (FAXは24時間受付)

営業時間 月曜～金曜 10:00～13:00、14:00～17:00  
土曜・日曜・祝日及び弊社指定の休日を除く

SA-DK2EU ユーザーズマニュアル 2009年5月 第1.0版  
©RATOC Systems, Inc. SA-DK2EU-MAN10-0905

ホームページで最新の情報をお届けしております。  
またホームページ上からのご質問・お問い合わせも可能です。  
<http://www.ratocsystems.com/>

## 7-2. 修理について

万一故障した場合は、本製品に添付の保証書記載内容に基づいて修理いたします。故障と思われる症状が発生した場合は、まず本書を参照し、接続や設定が正しくおこなわれているかどうかご確認ください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページの下記アドレス「修理について」を参照し、弊社修理センター宛に製品をお送りください。また修理に関してご不明な点がございましたら、弊社サポートセンターまでご相談ください。

<製品送付先> ラトックシステム株式会社 修理センター  
〒556-0012  
大阪市浪速区敷津東1-6-14 朝日なんばビル  
TEL:06-6633-0190

<送付頂くもの> ・本製品の保証書の原本  
・製品  
・質問用紙  
(本書巻末の「質問用紙」に現象を明記してください。)

<送付方法> 宅急便など、送付の控えが残る方法でお送りください。  
弊社への修理品の送料は、送り主様にご負担ください。  
返送の費用は、弊社が負担いたします。輸送中の事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

<修理費用> 保証書に記載の保証期間・条件のもと、有償となる場合があります。詳細は保証書をご覧ください。

修理についてのご案内

<http://www.ratocsystems.com/services/repair/contents.html>

# 8 一般仕様

型番	SA-DK2EU
名称	eSATA/USB2.0 リムーバブルケース (外付け2ベイ)
バスインターフェイス	【対HD】:SATA 【対PC】:eSATA、USB2.0/1.1
ホットプラグ	対応
接続コネクタ	【対HD(トレイ内)】:SATAシグナルコネクタ 7ピン SATA電源コネクタ15ピン (3.3V電源は供給されません) 【対PC】:eSATAコネクタ 7ピンもしくはUSB SeriesB 【対リムーバブルケース】:SATAシグナル/電源一体型コネクタ
データ転送速度 (理論値)	【SATA】: 3.0Gbps / 1.5Gbps 【USB2.0】:480Mbps/12Mbps
FAN	12V 8cm角×1(ケースFANおよび電源FAN)
ランプ	【POWERランプ】:通電時、緑色に点灯 【トレイ通電ランプ】:通電時、緑色に点灯 【アクセスランプ】:ハードディスクアクセス時、赤色に点灯/点滅
スイッチ	【電源スイッチ】:本体電源のON/OFF 【キースイッチ】:トレイ電源のON/OFF(トレイのロック/解除)
電源電圧	入力:AC100 50/60Hz 出力:150W(最大値) (DC+5V/16A最大,DC+12V/12A最大)
動作環境	温度:0~40℃、湿度:20~80%(ただし結露しないこと)
外形寸法	約190mm(W)×270mm(D)×165mm(H) (ただし突起部含まず)
重量	約1.9Kg(アルミトレイ含まず)、約2.8Kg(アルミトレイ含む)
材質	アルミ、プラスチック(ABS樹脂)、銅板
カラー	本体:シルバー トレイ:ライトグレー(プラスチック部)
保証期間	6ヶ月

## SA-DK2EU 質問用紙

(第1.0版)

ラトックシステム株式会社 サポートセンター宛

FAX: 06-6633-3553

お手数ですが、拡大コピーの上必要事項を記入して、FAXでお送りください。

氏名			
会社・学校	※法人登録の方のみ		
部署・所属	※法人登録の方のみ		
住所	〒		
TEL		FAX	
メールアドレス			
製品型番	SA-DK2EU	シリアル番号	
購入店名			
購入年月日			

パソコン機種	メーカー名	型番
使用OS		
接続ハードディスク	メーカー名	型番
接続ホストインターフェイス	メーカー名	型番
質問内容		

提供いただいたお客様の個人情報は、サポート目的のみに使用し、他の目的には使用しません。  
弊社の個人情報取り扱いに関する詳細は、弊社ホームページをご覧ください。  
<http://www.ratocsystems.com/info/privacy.html>